

事業報告書

団体名	鷹巣自治会
代表者役職・氏名	鷹巣自治会 会長 佐藤昭
事業名	鷹巣第5公園緑化植栽事業
実施した事業の内容 ・活動内容 ・実施日時 ・場所 ・参加人数 等	<p>*地域住民で構成する「鷹巣花と緑の会（会員数24名）」と、鷹巣自治会が地区民に呼びかけて公園花壇に花を植栽し、その維持管理を行う。</p> <p>*4月から10月にかけて、公園整備（除草、公園樹木剪定、石ひろい等の環境整備）と芝桜の手入れを行う。その他ごみ拾いも行う。</p> <p>参加人数等</p> <p>① 5月21日花抜き作業、花壇耕し作業。公園除草作業。 16名参加（24名）</p> <p>② 6月4日花植え作業。21名参加（24名）</p> <p>③ 7月から8月にかけて花壇に水やり。（会員当番にて）延べ31名</p> <p>④ 7月23日公園と花壇除草作業。12名参加（24名）</p> <p>⑤ 10月1日花抜き作業、花壇耕し作業。14名参加（24名）</p> <p>⑥ 10月15日花植え（ビオラ）作業16名参加。（24名）</p> <p>この事業にかかる地域住民の参加人数合計110名（144名） 上記以外にも事業維持のための小作業が多数あり。</p>
事業の成果や効果	<p>*コロナの影響で事業への参加者減少が心配されたが、総数が昨年度107名から110名に増加した。地域住民の理解と協力が更に深まる。</p> <p>*緑化活動を通して会員同士の交流が活発になる。花をきっかけに会員以外の地域住民と交流ができ、コミュニケーションが生まれた。</p> <p>*花壇整備（花植え）をしたことにより地域環境が良くなり、地域に潤いを与えてくれた。地域の人から花の三角公園と呼ばれるようになった。</p> <p>*物言わぬ花と緑の力と、地域住民の力で事業が完了できました。</p>
今後における事業展開	<p>*鷹巣第5公園は花のあるきれいな公園として認知されてきております。会員や地域の方々より力強い支援の声があります。白石市まちづくりの一環として、同事業を今後も継続していきたいと考えている。</p>